

平成 20 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKYO
代表者名 代表取締役 毒島 秀行
社 長
(コード番号 6417 東証第 1 部)
問 合 せ 先 常務取締役 筒井 公久
経営企画部長
(TEL. 03-5778-7773)

代表取締役の異動に関するお知らせ

平成 20 年 2 月 27 日開催の当社取締役会において、下記のとおり代表取締役の異動を決定いたしましたので、お知らせいたします。また、当社は本日付で「執行役員制度の導入および人事異動に関するお知らせ」を別途開示しております。

記

1. 代表取締役の異動（実施日：平成 20 年 4 月 1 日）

(新役職)	(氏 名)	(旧役職)
代表取締役会長 CEO（最高経営責任者）	毒 島 秀 行	代表取締役社長
代表取締役社長 COO（最高執行責任者）	澤 井 明 彦	代表取締役副社長 知的財産本部長
取締役相談役	毒 島 邦 雄	代表取締役会長

2. 異動の理由

当社グループを取り巻くパチンコ・パチスロ業界におきましては、ファン人口やパーラー店舗数の継続的な減少の中、遊技機の映像技術、音響技術、役物技術等の高度化、優良コンテンツの活用、メディアミックス型プロモーションの浸透等、急激な経営環境の変化に直面しております。このような環境下、当社グループでは商品競争力の向上、企業収益の最大化に取り組み、SANKYO、ビスティの 2 ブランド確立、パチスロ機関連事業の伸長等、安定した収益基盤の拡大を実現し、一定の成果を得ることができました。

今後、グループを更なる新しい成長ステージに乗せていくため、経営トップ体制の拡充、取締役会機能の明確化、執行役員制度の導入を柱とする新経営体制をスタートさせます。経営トップ体制につきましては、新たにCEO（最高経営責任者）とCOO（最高執行責任者）を設け、代表取締役会長はCEOおよび取締役会議長として、当社グループの経営全般にわたる戦略的意思決定を行い、代表取締役社長はCOOとして、当社グループの業務執行全般を統括いたします。

社長兼COO就任予定の澤井明彦は、当社グループの事業全般に精通していることに加え、今事業年度におきましては、「KODA KUMI FEVER LIVE IN HALL」、「フイーバー創聖のアクエリオン」等のコンテンツ獲得からプロモーション活動に至るまで陣頭指揮を執り、大型プロジェクトを成功に導きました。さらに、子会社ビスティとフィールズ株式会社のアライアンス統括責任者として、ビスティの業容を飛躍的に引き上げ、SANKYO、ビスティを遊技機メーカーのトップブランドとして揺るぎないものとししました。今後も強いリーダーシップを発揮し、当社グループの更なる業績向上と当業界の健全な発展に尽力してまいります。

なお、現社長の毒島秀行は、会長兼CEOに就任し、従前通り経営の最終的な責任を負うとともに、新社長と一体となりグループ経営全体を統括いたします。現会長の毒島邦雄は、取締役相談役として新経営陣をサポートしてまいります。

3. 新代表取締役社長の略歴

氏名	澤井 明彦（さわい あきひこ）
出身地	群馬県
生年月日	1955年（昭和30年）12月23日（52歳）
最終学歴	1978年（昭和53年）3月 横浜商科大学商学部 卒業
略歴	1978年（昭和53年）3月 当社 入社
	1988年（昭和63年）2月 営業本部 広島支店長
	1994年（平成6年）4月 営業本部 副本部長兼東京支店長
	1995年（平成7年）6月 取締役 営業本部 副本部長兼東京支店長
	1997年（平成9年）4月 取締役 商品本部長
	2000年（平成12年）6月 常務取締役 商品本部長
	2002年（平成14年）6月 専務取締役 商品本部長
	2006年（平成18年）6月 代表取締役副社長 商品本部長
	2007年（平成19年）4月 代表取締役副社長 知的財産本部長（現任）

4. 新代表取締役会長の略歴

氏名	毒島 秀行（ぶすじま ひでゆき）
出身地	群馬県
生年月日	1952年（昭和27年）9月30日（55歳）
最終学歴	1977年（昭和52年）3月 慶応義塾大学商学部 卒業
略歴	1977年（昭和52年）4月 当社 入社
	1982年（昭和57年）4月 経理部長
	1985年（昭和60年）6月 常務取締役
	1988年（昭和63年）1月 専務取締役
	1992年（平成4年）2月 代表取締役専務
	1992年（平成4年）6月 代表取締役副社長
	1996年（平成8年）6月 代表取締役社長（現任）

以 上